

特殊報

令和6年2月6日

令和5年度病害虫発生予察特殊報 第2号

奈良県病害虫防除所長

1. 病害虫名 トマトキバガ *Tuta absoluta* (Meyrick)

2. 特殊報の内容 本県における初確認（性フェロモントラップへの誘殺）

3. 発生確認の経緯

- （1）令和5年12月25日～令和6年1月10日の間に農林水産省神戸植物防疫所が県北和地域に設置した性フェロモントラップに誘殺されたチョウ目成虫を同定したところ、本県で未発生 of トマトキバガと同定されました。
- （2）現在のところ、県内での農作物被害は確認されていません。

4. 分布と生態

- （1）トマトキバガの原産地は南米で、中米、ヨーロッパ、アフリカ、中東、アジアに分布が拡大しています。国内では令和3年に熊本県で初めて確認され、2月1日現在において国内の38道府県で確認されています。
- （2）本種の主な加害作物はトマトですが、このほかにナス、ピーマン、トウガラシ、パレイショなどのナス科作物も加害するほか、イヌホオズキやワルナスビなどのナス科雑草にも寄生するとされています。また、マメ科のインゲンマメに寄生する事例も報告されています。
- （3）1年間に複数世代が発生し、南米では年10～12世代との報告があります。発育に最適な気温は30℃、発育可能な温度域は14～34.6℃とされています。また、1世代に要する期間は最短で26日、最長で75日とされています。
- （4）成虫は夜行性で、日中は葉の間に隠れていることが多く、主に茎葉の下面に産卵します。幼虫は葉に潜って食害し、特徴的な食害痕を残します（写真）。また、茎や果実にも食入します。老熟幼虫は基本的には土中の繭の中で蛹になりますが、葉上や葉肉内部で蛹化する場合があります。

5. 形態と被害（下写真）

- (1) 成虫の体長は5～7mmで、前翅は灰褐色地に黒色斑が散在します（左上写真）。
- (2) 幼虫の体長は終齢幼虫で8mm程度、体色は淡緑色もしくは淡赤白色、前胸の背面後方に細い黒色横帯があります（左下写真と右下写真）。
- (3) トマトでは、茎葉の内部に幼虫が潜孔し、食害部分は表面だけが残り白～褐変した外観になります（右上写真）。また、果実へも幼虫が食入し、穿孔痕と果実腐敗で果実品質が著しく低下します（右下写真）。さらに、成長点を食害された際には生育が阻害されます。

成虫



葉の食害痕



幼虫



果実被害
と幼虫



写真. トマトキバガ（提供：熊本県病害虫防除所 無断転載禁止）

6. 防除対策

- (1) ほ場内で本種と疑われる被害を見つけた場合は、まずは各農林(農業)振興事務所、または病害虫防除所にご連絡ください。
- (2) 発生を確認した場合は、表を参考にして登録のある殺虫剤により防除を行ってください。また本種は様々な殺虫剤に対する抵抗性の発達が世界各地から報告されていますので、同じIRACコードの殺虫剤を連用しないようにしてください。
- (3) 被害株や被害果は、施設外に持ち出して直ぐに土中に埋めるか、ビニール袋に密閉して全て死滅させてから適切に処分して下さい。

表. トマトキバガに対する登録農薬

IRAC コード	農薬名	希釈倍率 または使用量	使用方法	使用時期	使用 回数	登録作物	
						トマト	ミニトマト
5	ディアナSC	2500~5000倍	散布	収穫前日まで	2回以内	○	○
	ダブルシューターSE	1000倍	散布	収穫前日まで	2回以内	○	○
6	アフーム乳剤	2000倍	散布	収穫前日まで	5回以内	○	○
	アグリメック	500~1000倍	散布	収穫前日まで	3回以内	○	×
11A	エスマルクDF	1000倍	散布	発生初期但し 収穫前日まで	-	○	○
13	コテツフロアブル	2000倍	散布	収穫前日まで	3回以内	○	○
22A	トルネードエースDF	2000倍	散布	収穫前日まで	2回以内	○	×
22B	アクセルフロアブル	1000倍	散布	収穫前日まで	3回以内	○	○
28	フェニックス顆粒水和剤	2000倍	散布	収穫前日まで	2回以内	○	○
	ヨーバルフロアブル	2500倍	散布	収穫前日まで	3回以内	○	○
	ベネビアOD	2000倍	散布	収穫前日まで	定植後 3回以内	○	○
	ペリマークSC	400株当たり25mL (希釈水量10~20L/400株)	灌注	育苗期後半 ~定植当日	合計	○	○
	プリロツン粒剤 プリロツン粒剤オメガ	2g/株	株元散布	育苗期後半 ~定植時	1回以内	○	○
30	グレーシア乳剤	2000倍	散布	収穫前日まで	2回以内	○	○
UN	プレオフロアブル	1000倍	散布	収穫前日まで	2回以内	○	○

登録内容は令和6年2月1日時点のものです。農薬使用前にはラベルをよく読んで、記載された使用条件を遵守してください。

お問い合わせは

奈良県病害虫防除所 TEL. 0744-47-4481

その他関連情報は以下をご覧ください

病害虫防除所ホームページ <http://www.jppn.ne.jp/nara/>